

平成19年度

# 事業報告書

自 平成19年4月 1日  
至 平成20年3月31日

財団法人 笹川スポーツ財団

## 目 次

I. 一般概要	1
II. 事業報告	2
1. 生涯スポーツ等の育成（SSFスポーツエイド）	2
2. 地域に根ざしたウォータースポーツ活動の普及	3
3. 東京マラソンに関する運営ボランティアの体制構築及びコースの運営・管理	4
4. チャレンジデーの実施・普及	4
5. オープンウォータースイミングの開催	5
6. 生涯スポーツ等の情報拠点整備	7
(1) インターネット総合スポーツサイト等の運営	7
(2) スポーツライフに関する調査	8
(3) 国際スポーツ機関との連携	8
(4) SSF スポーツプログラム事業及びスポーツキャンプ事業の開発・普及	10
III. 事務報告	11
1. 基本財産	11
2. 役員	11
3. 評議員	12
4. 事務局組織	12
5. 理事会	13
6. 評議員会	13
7. 登記事項	14
参考　SSFスポーツエイド交付事業一覧	16
SSFウォータースポーツエイド交付事業一覧	23

## I. 一 般 概 要

笹川スポーツ財団では、生涯にわたって誰もがスポーツに親しめる社会の実現を目指し、『スポーツ・フォー・エブリワン』を「文化」として定着させるために、事業展開している。中期達成目標として「2010年(平成22年)アクティブ・スポーツ人口※を30%に！」を掲げている。

平成19年度においては、「助成事業」「調査研究事業」「国際交流事業」「普及啓発事業」、今年度から実施の「地域に根ざしたウォータースポーツ活動の普及」事業をはじめ、前年度に引き続き2回目の開催となった「東京マラソン2008」のボランティア体制の構築など、以下の事業を実施した。

「生涯スポーツ等の育成(SSFスポーツエイド)」事業では、青少年を対象に、271団体、272事業に対し助成を行なった。また今年度からは従来のスポーツエイドからウォータースポーツに関する事業を抽出、区分し地域レベルの様々なウォータースポーツ事業、30団体、30事業に対して助成を行なった。

毎年5月の最終水曜日に実施している「チャレンジデーの実施・普及」事業では、5月30日(水)に92市町村と地域で一斉に開催し、87万人の地域住民が参加した。

マリンスポーツの活性化を目的とした「湘南オープンウォータースイミング2007」事業では、多くのマリンスポーツ団体や地元協力者のサポートのもと、2,000名のスイマーと1,000名のボランティアが参加、湘南の風物詩として定着してきた。

「生涯スポーツ等の情報拠点整備」事業では、Webマガジン「スポーツ・フォー・エブリワン・ネットワーク(sfen)」を通じて国内外のスポーツ政策の最新情報を提供、また、世界各国のスポーツ関係者が集う国際会議等にも出席し、ブラジル・オーストラリアのスポーツ・フォー・オール政策機関を訪問、滞在し情報収集に努めた。

「東京マラソン2008」事業では、大会運営に不可欠な12,000名のボランティアの管理運営と、ランナーが走るコースの整備に取り組み、特にボランティアリーダーの養成とボランティア体制の構築を早くから実施したことにより、前回大会とは比較にならないほど円滑な大会運営が実現した。

以上、事業の実施及び財団の運営にあたっては、日本財団の競艇公益資金による支援のもと、資金の有効活用と組織運営の効率化を図り、当財団の公益活動が社会的に広く認知されるよう事業成果の周知にも努めた。

※アクティブ・スポーツ人口  
週2回以上、1回30分以上、運動強度「ややきつい」以上の運動・スポーツを行う人

## Ⅱ. 事業報告

### 1. 生涯スポーツ等の育成（SSFスポーツエイド）

SSFスポーツエイドは、多くの人達がスポーツに参加する機会を提供することによって、スポーツ愛好者層の拡大を図り、スポーツ・フォー・エブリワンの実現に寄与することを目的としており、平成3年度から今年度までの17年間で、延べ7,300事業に対し約44億円を助成してきた。平成19年度は、271団体が実施する272事業に対して約1億5千万円を助成し、交付事業の参加者数も当初目標人数（約120万人）をほぼ達成した。

平成13年度から、スポーツ好きの子どもたちを育てることを目的に普及を行っているスポーツプログラム事業およびスポーツキャンプ事業に関しては、参加対象者の低年齢化の徹底、指導者の質の向上（専門指導者介入の徹底）等の内容改善・充実を個々の事業に対し指導を行い、より質の高い内容での事業実施へと導くことができた。特にスポーツキャンプ事業については、欧米で行なわれているような長期の青少年スポーツキャンプの日本版モデルづくりのため、平成20年度も引き続き事業開発を実施する予定であり、日本版モデル事業を確立させたい。

#### 【平成19年度SSFスポーツエイド交付件数】

	大会	教室講習会	国際交流	プログラム	チャレンジデー	合計
交付件数	85	78	4	13	92	272
(率)	31.3%	28.7%	1.5%	4.8%	33.7%	
交付確定額	39,050,021	34,158,296	3,500,000	19,146,665	55,633,449	151,488,431
(率)	25.8%	22.6%	2.3%	12.6%	36.7%	

※交付事業：P.15～P.22 参照

#### ①SSFスポーツエイドの実施

- (1) 審査委員会開催（審査方針の検討）
- (2) 募集・広報（資料送付・記者発表等）
- (3) 申請事業の受付及び取りまとめ
- (4) 審査委員会開催及び理事会での承認
- (5) 交付事業決定（決定通知発送・記者発表）
- (6) 事業実施（状況調査）
- (7) 事業終了（交付額の確定）

#### ②平成19年度の実施に係る諸業務

- (1) 交付決定通知送付
- (2) 記者発表等の広報活動
- (3) ノベルティグッズ製作・配付
- (4) 事業状況調査

#### ③平成20年度の募集に係る諸業務

- (1) 募集パンフレット、申請書類等の作成・送付
- (2) 記者発表等の広報活動
- (3) 審査委員会開催

④ 経 費 予算額 (170,000,000 円) 決算額 (166,237,968 円)

## 2. 地域に根ざしたウォータースポーツ活動の普及

当財団が刊行する「スポーツライフに関する調査2004」によると、1996年から2004年の8年間におけるマリンスポーツ人口はほとんど変化が見られていない。当財団では、「オープンウォータースイミングの開催」事業を通じて、マリンスポーツ人口の増大と活性化を図るため、地域や関係団体等へ様々な働きかけを行ってきた。本事業は、ウォータースポーツ団体が主催する大会事業、教室・講習会事業、国際交流事業に対して資金援助を行ない、多くの人たちがウォータースポーツ活動に参加できる機会の提供と、事業を地域に定着させることを目的に実施するものである。

また、例年実施しているSSFスポーツエイド審査委員会の中で対象事業を絞った結果、初年度として、45事業の申請から29事業を採択、期中の交付辞退、天候や自然災害等による事業中止、緊急性を要する期中の追加申請に対する交付等を含め、最終的には30事業の助成金交付となった。

得られた成果として、地域に目を向けたことで、地域における普及活動の妨げや普及活動を実施する際の各種団体のニーズ等を把握することができ、有効な助成金の活用方法と充実したウォータースポーツエイドのあり方を検討することができた。

なお、ウォータースポーツへの助成を通じて以下の見解を得た。

- ・ウォータースポーツ種目は、地域や種目の違いによって特殊性があり、均一的な基準での対応が困難。
- ・事業規模を問わず、安全には十分に配慮する必要がある、陸上種目と異なり人員と経費に負担がかかる。
- ・陸上種目と比較して高価な「用具・備品」が必要となるため、活動基盤の弱い団体では事業の実施が困難
- ・地域で普及活動を展開するフィールド整備が不十分

上記4点に関しては、平成19年度に助成した団体からのヒアリングやアンケート調査から導き出された内容であり、次年度以降、この点を克服するための具体的な方法の検討を行ない、事業の熟成を図りたい。

### 【平成19年度 ウォータースポーツエイド交付件数】

	大会	教室講習会	国際交流	合計
交付件数	15	13	2	30
(率)	50%	43.3%	6.7%	
交付確定額	7,160,942	5,307,809	1,800,000	14,268,751
(率)	50.2%	37.2%	12.6%	

※交付事業：P.23 参照

経 費 予算額 (15,000,000 円) 決算額 (14,342,414 円)

### 3. 東京マラソンに関する運営ボランティアの体制構築及びコースの運営・管理

日本がスポーツ先進国と肩を並べることを目指し、「スポーツ振興」「観光振興」「地域振興」を目的として実施の東京マラソン2008の開催にあたり、前回大会の反省を踏まえたうえで、大会運営に必要な約1万2千人のボランティアの構築体制を実施。特に一般のボランティアを取りまとめる「ボランティアリーダー」の養成と現場の責任者とも言える「ボランティアキャプテン」の、組織体制づくりに時間をかけて構築した。この「ボランティアキャプテン」「ボランティアリーダー」の仕組みが、大会当日にたいへん機能し、大会を成功に導く原動力となった。3万人のランナーが気持ちよく走れるためのコース管理はもちろん、スタート、給水、沿道管理、横断歩行者対応、ゴール、メディカル等、あらゆるところでボランティアが活躍、ランナーを勇気づける応援も含め、大会運営にボランティアの力が欠かせないことは誰が見ても明らかとなり、結果として関係各方面はもちろん内外から高い評価を得、ボランティアを取りまとめる当財団が東京マラソンの開催には、不可欠であることの証明となった。

今後は、このように構築されたボランティアの体制・ネットワーク（含むボランティアリーダー・キャプテン）を、より充実させ次回の東京マラソンはもちろん、他のスポーツ大会・イベントでも応用できるようなシステムとして完成させたい。

#### ①東京マラソン 2008 大会結果（参加者）

区分	出走者数（人）	完走者数（人）	完走率
全体	32,426	31,702	97.8%
マラソン	27,386	26,672	97.4%
10km	5,040	5,030	99.8%

#### ②ボランティア数（人）

EXPO(3日間)	マラソン当日	合計
735	11,180	11,915

③経費 予算額（250,000,000円） 決算額（238,284,954円）

### 4. チャレンジデーの実施・普及

平成19年度で15回目を数えるチャレンジデーは、平成の市町村大合併の影響が心配されたが、結果として全国92カ所（16市25町5村46地域）で実施され、参加者は総勢約87万人、平均参加率は約51.5%と住民の半数以上が参加（総人口1,693,383人のうち871,816人が参加）する「わが国を代表する市民スポーツイベント」として広く定着してきた。健康づくりのみならず、スポーツを通じたまちづくり事業の一環として、また、市町村の合併後における住民相互の連携を図る有効なプログラムとして全国の自治体に大きな影響力を持つに至った。

一方で実施形態に関し、従来の行政主導から住民（民間）主導によるチャレンジデーの実施・普及を積極的に働きかけた結果、総合型地域スポーツクラブや地域体育協会、自治会といった民間団体が主体となって取組む民間主導型チャレンジ

デーが増加傾向にあり、今後は、市町村合併後の住民相互の意識統一に有効なプログラムとしてのチャレンジデーと、住民（民間）主導に有効なプログラムとしてのチャレンジデーの両面から積極的に働きかけ、当面の目標である100カ所・100万人の達成を目指す。

- ① 開催日 平成19年5月30日（水） 午前0時～午後9時
- ② 実施自治体 92カ所（16市25町5村46地域）
- ③ 参加者数 871,816人（平均参加率51.5%）
- ④ 後援 外務省、文部科学省、総務省、日本財団、（財）日本体育協会、（財）日本レクリエーション協会、（財）健康・体力づくり事業財団、（社）日本青年会議所、（社）全国体育指導委員連合、（財）ブルーシー・アンド・グリーンランド財団
- ⑤ ワークショップの開催（事後担当者会議：情報交換会）
- ⑥ 実施自治体・地域に対する運営サポート
- ⑦ 広報・募集活動
- ⑧ イベントグッズの製作・提供
- ⑨ 経費 予算額（14,100,000円） 決算額（13,686,157円）

## 5. オープンウォータースイミングの開催

マリンスポーツの普及と愛好者の拡大に向け、普及の原点である海や川で泳ぐことの促進を目的に、各種マリンスポーツ団体や地元関係者の協力を得て平成16年度から実施し、平成19年度は8月11日（土）・12日（日）の盛夏に恒例となった湘南海岸で開催。両日もとも天候に恵まれ（海上も良好）、オープンウォータースイミング2種目（10km・2.5km）、江の島スイムツアー（集団泳）で総勢約2,000名が参加、日本最大のオープンウォータースイミング大会として地元湘南で定着したことを実感した。2008年の北京オリンピックでも実施が決まっているオープンウォータースイミング10km種目は主にアスリート向けの象徴的な競技種目として位置付け、2.5km種目は愛好者の底辺拡大に重点を置き、定員を前回の600名から1,000名に拡大、特に、次世代を担う子どもたちに安全な環境の中で泳ぐ楽しさを伝えていくことが最重要であると考え、『子どもたちを海へ』をテーマに、新たに小・中学生の部門を設けるなど、若年層の参加を広く呼びかけた結果、フィンスイミングを含め1,112名の参加を得た。受付開始後、瞬く間に定員に達したこと、初参加が全体の約4割を占めていることなど、本大会の知名度の向上と愛好者が年々増加傾向にあることを実感した。

また、集団泳の江の島スイムツアーは「みんなで楽しく泳ごう」を合言葉に、従来の1日から2日間開催とし、定員を800名まで拡大、安全管理面も強化し、

子どもや親子の参加を促した。結果として、2日間で500名を超える参加があり、参加者の約4分の1が小・中学生、62組の親子参加を得た。

なお、本事業の地元開催の定着を目的に、ボランティアを地元中心に募集活動を実施、延べ933名のボランティアが集まり大会を支えた。ボランティアへの告知は主に地元根ざした観光協会や商工会議所、商店会等から行なったが、将来の地元開催を行ううえでひとつのヒントを得た。

- ① 開催日 平成19年8月11日(土)・12日(日)
- ② 開催場所 神奈川県・湘南海岸(逗子市・鎌倉市・藤沢市)
- ③ 参加者数 1,951人(オープンウォータースイミング:1,449人/江の島スイムツアー:502人)
- ④ 大会結果 下表

(1) オープンウォータースイミング

開催日 2007年	種目	開催場所 (コース)	申込者	出場者	完泳者	完泳率
8/11(土)	10km	逗子海岸 → 腰越海岸	356名	335名	236名	70.4%
8/12(日)	フィンスイミング 2.5km モノフィン	七里ヶ浜 → 腰越海岸	29名	28名	28名	100%
	フィンスイミング 2.5km ビーフィン		94名	82名	77名	93.9%
	2.5km 男子 高校生・18～39歳		408名	378名	981名	97.7%
	2.5km 男子 40～59歳		333名	310名		
	2.5km 女子 高校生・18～59歳		224名	210名		
	2.5km 小中学生 60歳以上・障害者		116名	106名		
			1,560名	1,449名	1,322名	

(2) 江の島スイムツアー

開催日	開催場所(コース)	内訳	申込者	出場者	完泳者	完泳率
8/11 (土)	江の島→腰越海岸	小・中学生	51名	46名	45名	97.8%
		高校生・一般	205名	182名	180名	98.9%
8/12 (日)		小・中学生	76名	68名	67名	98.5%
		高校生・一般	227名	206名	203名	98.5%
合計			559名	502名	495名	



⑤ その他

(1) ボランティア

933名(延べ人数)

[活動日] 平成19年8月10日(金)～8月12日(日)

[活動内容] 参加登録・会場整理、各スタート会場、ゴール会場、江の島スイムツアー、海上ボランティア(給水補助・カメラ監視)、海岸清掃活動等

(2) 委員会の開催

a. 実行委員会(全3回:5/23・8/3・9/19)

b. 運営委員会(全3回:5/28・8/2・9/19)

c. 安全委員会(全1回:8/2)

(3) マリンスポーツフェア

台風により中止

⑥ 経費 予算額(53,300,000円) 決算額(53,670,147円)

6. 生涯スポーツ等の情報拠点整備(以下4事業)

生涯スポーツ等に関係する様々な情報を収集・提供するために、以下の事業を実施した。

(1) インターネット総合スポーツサイト等の運営

① スポーツ情報 Web マガジン “Sport for everyone network (sfen)” 及び財団公式サイトの運営

総合スポーツ情報サイト「スポーツ・フォー・エブリワン・ネットワーク(sfen.jp)」や、財団のウェブサイト(ssf.or.jp)を通じて、行政のスポーツ担当者、スポーツ団体関係者、学識経験者など、スポーツの振興に携わる多くの人々に対して最新のスポーツ情報を提供。アクセス数はsfenが月間平均で昨年の42,902件から59,706件と約1.4倍に増えた。これは定期更新の厳守や、東京マラソンに関する企画連載等によるものと推察でき、今後も時節に合った様々な国内外のスポーツ情報を提供し、スポーツ関係者をはじめ、多くの人々に活用してもらえよう努めたい。

また、報告書等の書籍頒布については、昨年引き続きスポーツ関係者の必携資料としても活用され、高い評価を得ているスポーツ白書やスポーツライフ・データを中心に有料頒布を行った。

② 報告書等の頒布 1,234部(平成18年度:2,376部)

③ 経費 予算額(21,000,000円) 決算額(18,418,405円)

## (2) スポーツライフに関する調査

平成19年度は、成人を対象とする全国調査「スポーツライフに関する調査2008」の準備年で、委員会を開催し、わが国のスポーツ環境を取りまく諸問題を的確に把握したうえで、調査票に反映させ、信憑性の高い調査を維持するよう実施した。なお、来年度はスポーツライフ・データの刊行年であり、刊行にあたって最も重要な調査票の作成を行なった。

- ① 委員会名 SSF 調査研究委員会(委員6名)
- ② 開催場所 笹川スポーツ財団会議室
- ③ 開催回数 全3回(平成19年7月31日、10月26日、12月18日)
- ④ 経費 予算額(2,000,000円) 決算額(630,027円)

## (3) 国際スポーツ機関との連携

本事業では、諸外国スポーツ関連機関と国際会議などを通して交流し、当財団の事業成果の周知や日本のスポーツ振興の現状や今後の課題などの情報提供を行う一方、国際スポーツ機関の関連情報や資料を入手し、スポーツ白書の制作に反映させるなど、日本のスポーツ関係者への情報発信を目的としている。

- ① 第19回 IASI 年次会議・理事会への出席
  - a. 期間: 平成19年5月23日～5月25日
  - b. 場所: 国立スポーツ科学センター(東京都北区)
  - c. 名称: 第19回 IASI 理事会・年次会議
  - d. 主催: IASI (International Association for Sports Information; 国際スポーツ情報協会)
  - e. 派遣者: SSF 国際チーム 吉田智彦、安齋快子
  - f. 出席者: 10カ国、20名(理事)
  - g. 活動: 1) IASI メンバーシップのプロモーションに関する具体戦略について。  
2) スポーツ参加動向の国際比較をテーマとしたプロジェクト (COMPASS) の方向性について。

スポーツ情報データベース (Sportsdiscuss) の website 化におけるアクセス権や、IASI メンバーの拡大を目的としたプロモーション活動について検討がなされた。

- ② 国際スポーツ情報セミナーの開催
  - a. 日時: 平成19年5月26日
  - b. 場所: 日本財団ビル(東京都港区)
  - c. 名称: 国際スポーツ情報セミナー
  - d. 主催: 独立行政法人日本スポーツ振興センター国立スポーツ科学セ

ンター

e. 共 催： 笹川スポーツ財団

f. 出席者： 89名

g. 内 容： 競技・研究・医療現場や、運動分野、ゲーム解析など、さまざまな側面におけるスポーツ情報の最新報告および情報交換。

国内のスポーツ関係者に対し、競技・研究・医療現場や運動分野、ゲーム分析などのスポーツ情報の国際レベルでの動向を発信する場として有効であった。

③ 第20回 TAFISA コングレス及び ASFAA 理事会・総会への出席及びブラジルスポーツクラブ視察

【TAFISA コングレス・ASFAA 理事会】

a. 期 日： 平成19年9月25日～30日

b. 場 所： ブエノスアイレス（アルゼンチン）

c. 名 称： 第20回 TAFISA コングレス・ASFAA 理事会総会

d. 主催者： TAFISA (Trim&Fitness International Sport for All Association: 国際トリム・フィットネス生涯スポーツ協会)

e. 派遣者： 3名 (SSF 常務理事 藤本和延、SSF 国際チーム 吉田智彦、神戸大学 山口泰雄)

f. 参加者： 53カ国・地域、147名

g. 内 容： 1)世界のスポーツ・フォー・オール関係者が集まる kongress での情報収集。

2)英文刊行物の参加者への配布を通じた SSF の広報活動。

3)山口氏は、ASFAA 理事として理事会へ出席。

メインテーマに「Sport for All: Meeting the challenges of building social capital」を掲げ、スポーツ・フォー・オールの振興方策について各国の現状やスポーツ政策に関する発表あり。

【スポーツクラブ視察】

a. 期 日： 平成19年10月1日～10月8日

b. 場 所： サンパウロ・リオデジャネイロ（ブラジル）

c. 派遣者： 3名 (SSF 常務理事 藤本和延、SSF 国際チーム 吉田智彦)

d. 活 動： 1)ブラジル国内4箇所のスポーツクラブを視察。

2)ブラジル国内のチャレンジデー統括団体 SESC (Servico Social do Comercio) 訪問と情報交換。

④ スポーツ政策調査への派遣

a. 期 間： 平成19年11月24日～12月2日

b. 場 所： キャンベラ（オーストラリア）

c. 訪問先： Australia Sports Commission (オーストラリアスポーツコミッション)

d. 派遣者： 1名 (SSF 国際チーム 吉田智彦)

- e. 活 動 : 1) オーストラリア国内における最新のスポーツ政策とスポーツ参加率調査の情報収集。  
2) SSF 事業内容の周知。

1 週間滞在することで各部署担当者により深い情報交換ができた。初めての試みということで、滞在期間が適切かどうかなどの課題は残るものの、来年度以降も継続し、各国の諸外国スポーツ機関との連携を深めたい。

⑤ 経 費 予算額 (4,600,000 円) 決算額 (4,507,009 円)

#### (4) SSF スポーツプログラム事業及びスポーツキャンプ事業の開発・普及

当財団が考える理想のキャンプのモデルプランを完成させるため、スポーツキャンプ有識者による懇談会を実施した。また、趣旨を理解する団体のスポーツエイドで助成しているスポーツキャンプの先進事例事業の状況調査活動を行ない、問題点を抽出、検証した。

##### ①有識者懇談会「サロンミーティング」の開催

SSF スポーツサロン「子どもたちを救え～長期スポーツキャンプの可能性～」  
平成19年10月12日開催、出席有識者13名。  
アウトドアスポーツの長期キャンプが子どもに与える効果等についてのディスカッションを実施

##### ②先進事例状況調査

- a. 横浜 YMCA 三浦ふれあいの村「シーマンキャンプ」  
平成19年7月25日～31日  
会場：神奈川県三浦市「三浦ふれあいの村」
- b. 大洗海の大学「ジュニアウォーターワイズキャンプ」  
平成19年7月25日～31日  
会場：茨城県大洗町、大洗海岸周辺
- c. びいぐっど「シーサイドキャンプ」  
平成19年8月13日～16日  
会場：香川県小豆郡（小豆島）「YMCA 余島野外活動センター」
- d. エフスタイルクラブ「エアドラゴン・キッズキャンプ」  
平成20年3月21日～30日  
会場：長野県白馬村「白馬五竜スキー場」  
外部有識者に状況調査を依頼

③ 経 費 予算額 (2,000,000 円) 決算額 (1,913,242 円)

### Ⅲ. 事 務 報 告

#### 1. 基本財産

平成20年3月31日現在における日本財団から交付を受けた基本財産は次のとおりである。

設立時交付額	10億円
平成3年度交付額	30億円
平成4年度交付額	15億円
<hr/>	
期末基本財産合計	55億円

※本年度から新会計基準を採用した結果、財務諸表（貸借対照表）上では債券が時価評価となり、期末の基本財産残高は5,613,086,860円となっている。

#### 2. 役 員

会 長	小野 清子	独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長
常務理事	藤本 和延	
	〃 渡邊 一利	
理 事	赤木 恭平	財団法人全日本ボウリング協会 会長
	〃 岡野俊一郎	国際オリンピック委員会 委員
	〃 川淵 三郎	財団法人日本サッカー協会 キャプテン
	〃 木脇 明美	スポーツジャーナリスト
	〃 小掛 照二	社団法人東京陸上競技協会 会長
	〃 小峯 力	特定非営利活動法人日本ライフセービング協会 理事長 流通経済大学 准教授
	〃 竹田 恆和	財団法人日本オリンピック委員会 会長
	〃 玉利 齊	財団法人日本健康スポーツ連盟 理事長
	〃 林 利博	財団法人日本水泳連盟 会長
	〃 三屋 裕子	スポーツアドバイザー
	〃 三ツ谷洋子	株式会社スポーツ21エンタープライズ 代表取締役
	〃 森 喜朗	財団法人日本体育協会 会長
	〃 森田 文憲	財団法人日本海事科学振興財団 理事長
監 事	船越 眞	財団法人競艇振興センター 常務理事
	〃 三浦 雅生	弁護士

平成20年3月31日現在 計18名

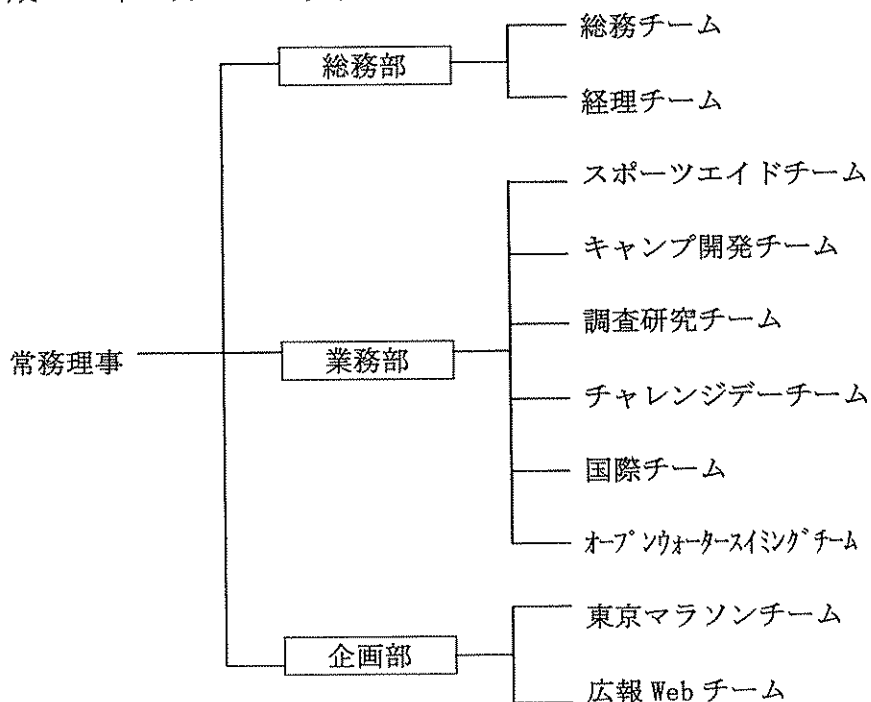
### 3. 評議員

青島 健太	スポーツジャーナリスト
荒木田裕子	財団法人日本バレーボール協会 運営理事
有森 裕子	株式会社ライツ 取締役
海老原 修	横浜国立大学 教授
奥村 廣重	財団法人日本レクリエーション協会 常務理事
春日 宏子	ゲンキなアトリエ 取締役
川西 正志	鹿屋体育大学 教授
坂井 利郎	財団法人日本テニス協会 常務理事
田中ウツギ	株式会社 MJ コンテス 取締役
鳥海又五郎	財団法人全日本柔道連盟 顧問
成田真由美	日本テレビ放送網株式会社
西木 正明	作家
間野 義之	早稲田大学 准教授
宮地 真澄	社団法人全国モーターボート競走会連合会 理事長
山口 泰雄	神戸大学 教授
遊佐 雅美	スポーツアスリート

平成20年3月31日現在 計16名

### 4. 事務局組織

平成20年3月31日現在における事務局組織は次のとおりである。



＜職員構成＞	部長職 (常務理事兼務を含む)	3 名
	課長職	7 名
	係長職	2 名
	担当職	6 名

計 18 名

## 5. 理事会

平成19年度における理事会は、次のとおり3回開催した。

### (1) 第50回理事会

- |         |                            |
|---------|----------------------------|
| ① 開催月日時 | 平成19年6月6日 午後3時00分          |
| ② 場 所   | 日本財団ビル8階会議室                |
| ③ 議 事   |                            |
| 第1号議案   | 平成18年度事業報告(案)及び決算報告(案)について |
| 第2号議案   | 平成19年度収支予算の一部変更(案)について     |

### (2) 第51回理事会

- |         |                              |
|---------|------------------------------|
| ① 開催月日時 | 平成19年10月17日 午後3時00分          |
| ② 場 所   | 日本財団ビル8階会議室                  |
| ③ 議 事   |                              |
| 第1号議案   | 平成20年度事業計画(案)及び収支予算(案)について   |
| 第2号議案   | 経理規程の一部改正(案)について             |
| 第3号議案   | 平成20年度SSFスポーツエイドの審査方針(案)について |

### (3) 第52回理事会

- |         |                            |
|---------|----------------------------|
| ① 開催月日時 | 平成20年3月24日 午後4時00分         |
| ② 場 所   | 日本財団ビル8階会議室                |
| ③ 議 事   |                            |
| 第1号議案   | 平成19年度収支予算の一部変更(案)について     |
| 第2号議案   | 平成20年度事業計画(案)及び収支予算(案)について |
| 報告事項    | 平成20年度SSFスポーツエイドについて       |

## 6. 評議員会

平成19年度における評議員会は、次のとおり3回開催した。

### (1) 第49回評議員会

- |         |                   |
|---------|-------------------|
| ① 開催月日時 | 平成19年6月6日 午後1時30分 |
| ② 場 所   | 日本財団ビル8階会議室       |

- ③ 議 事  
 第1号議案 平成18年度事業報告(案)及び決算報告(案)について  
 第2号議案 平成19年度収支予算の一部変更(案)について

(2) 第50回評議員会

- ① 開催月日時 平成19年10月17日 午後1時30分  
 ② 場 所 日本財団ビル8階会議室  
 ③ 議 事  
 第1号議案 平成20年度事業計画(案)及び収支予算(案)について  
 第2号議案 経理規程の一部改正(案)について  
 第3号議案 平成20年度SSFスポーツエイドの審査方針(案)について

(3) 第51回評議員会

- ① 開催月日時 平成20年3月24日 午後3時00分  
 ② 場 所 日本財団ビル8階会議室  
 ③ 議 事  
 第1号議案 平成19年度収支予算の一部変更(案)について  
 第2号議案 平成20年度事業計画(案)及び収支予算(案)について  
 報告事項 平成20年度SSFスポーツエイドについて

7. 登記事項

資産の総額に関する登記 1件  
 役員変更に関する登記 3件



参考 S S Fスポーツエイド交付事業一覧

## 平成19年度 SSFスポーツエイド交付事業一覧【大会】

(単位:円)

No	団体名	事業名	都道府県	交付確定額
1	滝川市陸上競技協会	北海道室内棒高跳大会	北海道	300,000
2	水沢サッカー協会	奥州カップ少年サッカー大会	岩手県	300,000
3	盛岡カーリング協会	ビクトリア杯カーリング大会	岩手県	500,000
4	TEAMi	プリンセスカップ	宮城県	310,000
5	宮城県ドッジボール協会	宮城県小学生ドッジボール大会	宮城県	200,000
6	石巻市河南地区スポーツ少年団野球部会	旭山旗争奪少年野球河南大会	宮城県	300,000
7	石巻市体育協会河南支部	かなんクロスカントリー大会	宮城県	145,000
8	日本車いすダンススポーツ連盟宮城仙台支部	東北車いすダンススポーツ競技会	宮城県	300,000
9	能代山本ソフトバレーボール連盟	ソフトバレーボール能代大会	秋田県	450,000
10	脇本おいばなラグビースクール	全県選抜少年ラグビー大会	秋田県	171,000
11	山形県少年野球協議会	AA全国中学生K-Ball野球選手権大会山形県大会	山形県	200,000
12	千代田町レスリング協会	千代田町近接少年レスリング大会並びに群馬県中学校レスリング大会	群馬県	500,000
13	大間々レスリングクラブ	少年少女レスリング「おおまま大会」	群馬県	400,000
14	ゆうゆうインディアカネット	インディアカ友遊大会	埼玉県	300,000
15	浦和スポーツクラブ	キッズテニス大会inSAITAMA	埼玉県	400,000
16	埼玉県サイクリング協会	ハーフセンチュリーラン	埼玉県	343,712
17	日本トレイル・オリエンテーリング研究会	トレイル・オリエンテーリングのつどい in 東京	埼玉県	338,871
18	関東ポッチャ協会	関東ポッチャ選手権 埼玉大会	千葉県	566,000
19	野田市サイクリング協会	MTB クロスカントリーレース in NODA	千葉県	500,000
20	エックススポーツクラブ	キッズスーパーゲームス	東京都	500,000
21	ほのぼのスポーツクラブ	HSC小中学生アーチェリー大会	東京都	400,000
22	全日本ボウリング協会	全日本高校ボウリング選手権大会	東京都	1,000,000
23	全日本空手道連盟	全日本障害者空手道競技大会	東京都	500,000
24	足立区一輪車連盟	全日本一輪車駅伝大会	東京都	500,000
25	町田市トランポリン協会	町田トランポリンフェスタ	東京都	402,000
26	東京都アーチェリー協会	全国中学生アーチェリー大会	東京都	700,000
27	東京都トライアスロン連合	東京都アクアスロン大会	東京都	614,293
28	東京陸上競技協会	東京アスレチックカーニバル	東京都	1,000,000
29	日体スワロー	スワローカップ体操競技選手権大会	東京都	700,000
30	日本エアロビック連盟	全日本学生エアロビック選手権大会	東京都	999,000
31	日本クリケット協会	日本ジュニアクリケットフェスティバル	東京都	722,115
32	日本ゴールボール協会	2007西日本ゴールボール大会	東京都	300,000
33	日本一輪車協会	2008 All JAPAN Uni-dancing Competition	東京都	600,000
34	日本健康スポーツ連盟	メイジャ・マクレ・14リーグ 広島ジャパンカップ国際観音ソフトボール大会	東京都	800,000
35	日本視覚障害ゴルフアーズ協会	全国視覚障害者ゴルフ競技会	東京都	500,000
36	日本新体操連盟	全日本新体操クラブ団体選手権	東京都	800,000
37	日本水中スポーツ連盟	フィンスイミング日本選手権大会	東京都	800,000
38	日本武術太極拳連盟 南関東ブロック協議会	南関東ジュニア武術太極拳大会	東京都	700,000
39	府中YSS	サッカーがもっと好きになる少年少女大会2007	東京都	350,000
40	立川市新体操連盟	立川市新体操競技会 ジュニアフレンドシップ	東京都	300,000
41	鎌倉市生涯スポーツ普及実行委員会	湘南ノルディック・ウォーキング2007	神奈川県	210,000
42	神奈川県エアロビック連盟	アダプテッドエアロビックナショナルフェスタよこはま2008	神奈川県	500,000
43	新潟野球人	ドカベンカップ(新潟地区学童軟式野球新人戦)	新潟県	500,000
44	柏崎ランニング実行委員会	柏崎潮風マラソン大会	新潟県	500,000
45	とやま清流マラソン実行委員会	とやま清流マラソン	富山県	800,000
46	南砺市体育協会	たいらクロスカントリー大会	富山県	500,000
47	日本女子野球協会	全日本女子硬式クラブ野球選手権大会	富山県	1,000,000

## 平成19年度 SSFスポーツエイド交付事業一覧【大会】

(単位:円)

No	団体名	事業名	都道府県	交付確定額
48	和泉スキークラブ	九頭竜 Doing ジュニア CUP 2008	福井県	500,000
49	山梨青年会議所	山梨市フットサル大会	山梨県	351,000
50	FC.ヴィオーラ	ヴィオーラ・カップ 少年サッカー大会	岐阜県	313,000
51	ジーベックススポーツクラブ	中津川ジュニアサッカー大会「中津川カップ」	岐阜県	300,000
52	芝川スポーツイベント実行委員会	芝川ふれあいたけのこマラソン	静岡県	500,000
53	清水サッカー協会	清水スーパーシニアサッカー大会	静岡県	500,000
54	中部東海身体障害者野球連盟 静岡支部	DREAM CUP	静岡県	140,000
55	ソーシャルダンス尾張クラブ	スポーツダンスフェスティバルの開催	愛知県	300,000
56	愛知県フライングディスク協会	ドッチビー愛知県大会2007	愛知県	208,096
57	大阪府山岳連盟	大阪府生駒スカイウォーク登山大会	大阪府	600,000
58	兵庫県ゲートボール連合	BIG STAGE GATEBALL GAMES	兵庫県	500,000
59	兵庫県ダブルダッチ協会	ダブルダッチチャレンジin神戸	兵庫県	400,000
60	兵庫県武術太極拳連盟	兵庫県武術太極拳選手権大会	兵庫県	500,000
61	吉野スポーツクラブ	小学生バレーボール大会	奈良県	350,000
62	鴻ノ池スポーツクラブ	スペシャルトライアスロン選手権	奈良県	100,000
63	トライ	ラグビー運動会	和歌山県	400,000
64	益田市陸上競技協会	万葉の里健康マラソン&ウォーク大会	島根県	500,000
65	島根県体操協会	島根県ジュニア体操競技選手権大会	島根県	300,000
66	島根県東地区柔道連盟	中の海柔道大会	島根県	400,000
67	そうじゃ温羅じゃマラソン大会実行委員会	そうじゃ温羅じゃマラソン大会	岡山県	450,000
68	岡山県ダブルダッチ協会	ダブルダッチチャレンジin岡山	岡山県	400,000
69	岡山県ボディビル連盟	ジャパンオープンボディビル選手権	岡山県	1,000,000
70	吉備スポーツ王国	西日本小学生ハンドボール大会“ピーチカップ”	岡山県	300,000
71	広島ベイマラソン大会実行委員会	広島ベイマラソン大会	広島県	500,000
72	NPO 藹々(あいあい)	ノーマライズ筑後川マラソン	福岡県	400,000
73	九州身体障害者水泳連盟	九州身体障害者水泳選手権大会	福岡県	600,000
74	春日イーグルス	F-WAVE CUP 2007 ジュニアユース(U13)サッカー大会	福岡県	338,941
75	田川市体育協会	総合型地域スポーツクラブサッカー教室交流記念大会～HATO CUP'07～	福岡県	290,000
76	福岡県山岳連盟	アクションカップ・福岡クライミング大会	福岡県	200,000
77	ライフスポーツ	ON THE GRASS サッカー大会	佐賀県	400,000
78	琴の湖杯西日本身障者インドアスポーツ大会実行委員会	琴の湖杯西日本身障者インドアスポーツ大会	長崎県	500,000
79	長崎ちゃんぼんフェスタ実行委員会	長崎ちゃんぼんフェスタ	長崎県	1,000,000
80	長崎県フリークライミング協会	クライマーズチャレンジカップ	長崎県	370,000
81	スポーツクラブ・エスペランサ熊本	エスペランサフェスティバル	熊本県	500,000
82	豊後大野市剣道連盟緒方支部	緒方三郎惟栄旗争奪少年剣道大会	大分県	100,000
83	与論町バレーボール連盟	南三島スポーツ少年団バレーボール大会	鹿児島県	165,418
84	ヴィクサーレ沖縄	マンゴーリーグ(U-13)	沖縄県	182,575
85	糸満市サッカー協会	ひめゆりカップ少年サッカー大会	沖縄県	469,000
合計				39,050,021

## 平成19年度 SSFスポーツエイド交付事業一覧【教室・講習会】

(単位:円)

No	団体名	事業名	都道府県	交付確定額
1	軽米町バスケットボール協会	カシオペアバスケットボール教室	岩手県	290,000
2	OAZテニスクラブ	白石市硬式テニス教室	宮城県	300,000
3	アクアゆめクラブ	ジュニア短期水泳教室「スイミーキッズ」	宮城県	500,000
4	ジョイナス	わくわくスポーツ塾	宮城県	500,000
5	ライジェ	キンダーコーディネーション スポーツアカデミー	宮城県	400,000
6	宮城県武術太極拳連盟	長拳(徒手・器械)レベルアップ教室	宮城県	600,000
7	秋田県サウンドテーブルテニスクラブ	サウンドテーブルテニス技術向上講習会	秋田県	250,000
8	日本ファウストボール協会	ファウストボール指導者養成講習会	秋田県	200,000
9	マイ・スポーツひがしね	ジュニア硬式野球教室	山形県	250,000
10	生涯スポーツ振興会	ジュニア テニス教室	山形県	400,000
11	茨城県小学生バドミントン連盟	いばらきバドミントンインキュベーションプログラム	茨城県	220,000
12	霞ヶ浦クラブ	チャレンジソフトテニス2007	茨城県	500,000
13	ジョータロークラブ	チアリーディング教室	栃木県	140,000
14	ザ・スバ草津スポーツ文化振興推進委員会	群馬県青少年サッカー教室	群馬県	498,652
15	鶴ヶ島イレブン	エンジョイ少女サッカー教室	埼玉県	400,000
16	日本バドミントン指導者連盟	バドミントン・コーチング・キャンプ2007	埼玉県	800,000
17	国際障害者武道協会	武道for All 武道for Everyone 障害者武道指導者講習会	千葉県	200,000
18	桜台スポーツクラブ	シニア体カアップトレーニング教室	千葉県	400,000
19	TEAM 01	ちびっ子水球教室	東京都	400,000
20	アダプティブワールド	全国ジュニアハンドサイクル体験教室	東京都	260,000
21	ゆめけん	ゆめけん エンジョイスイミング	東京都	800,000
22	関東テニス協会	リフレッシュ講習会	東京都	600,000
23	杉並区硬式庭球連盟	杉並区幼稚園、小学校マナーキッズテニス教室	東京都	300,000
24	全国野球振興会	全国アマチュア野球指導者講習会	東京都	800,000
25	地域総合スポーツ倶楽部・ピボットフット	大田バスケットボール・オータムキャンプ	東京都	250,000
26	東京都パワーリフティング協会	指導者養成・審判講習会	東京都	250,000
27	東京都ボウリング連盟	JBC公認第3種審判員認定会 兼スポーツ指導者養成講習会	東京都	400,000
28	日本コーディネーショントレーニング協会	ブロンズライセンスセミナー	東京都	1,000,000
29	日本ジュニアゴルファー育成協議会	スナッグゴルフコーチ・トレーニング・セミナー	東京都	939,716
30	日本スカッシュ協会	都道府県スカッシュ指導者養成講習会	東京都	153,828
31	日本スタビライゼーション協会	健康・スポーツにかかわる情報サービスの提供及び講習会の開催等	東京都	400,000
32	日本バトントワリング協会	全国バトン・ポンポン体験講習	東京都	500,000
33	日本ボールルームダンス連盟	青少年ナショナルチーム育成・強化講習会	東京都	400,000
34	日本マウンテンバイク協会	マウンテンバイク普及・指導者養成講座	東京都	400,000
35	スポーツコミュニティ	ピュアキッズテニス教室	神奈川県	475,317
36	綾瀬スポーツコミュニティ	綾瀬市サッカースクール	神奈川県	400,000
37	日本FIDバスケットボール連盟	FIDバスケットボールクリニック(技術講習会)	神奈川県	300,000
38	日本盲人マラソン協会(JBMA)	盲人マラソン伴走者養成研修会	神奈川県	220,000
39	新潟バドミントン・プロモーション	新潟県バドミントン指導者技術講習会	新潟県	500,000
40	長岡ジュニアユースフットボールクラブ	レディースサッカークリニック	新潟県	471,572
41	妙高ジュニアスキー育成会	Mt.Myoko小学生スラロームスキースクールin Seki	新潟県	414,360
42	大月アスリートクラブ	陸上競技ステップアップ講習会	山梨県	500,000
43	伊那市総合型地域スポーツクラブ 中地区クラブ	バドミントン教室	長野県	300,000
44	日本フロアホッケー連盟	全国フロアホッケー指導者養成講習会	長野県	583,969
45	マナーキッズ・ジュニア親子チャレンジプロジェクトテニスクラブ	マナーキッズ・ジュニア親子テニス教室	静岡県	400,000
46	静岡東部ラグビーコミュニティ	タグラグビー教室	静岡県	139,466
47	卓球交流会	子どもの体力低下・運動嫌い防止のためのキッズ運動遊び体験教室	静岡県	280,000

## 平成19年度 SSFスポーツエイド交付事業一覧【教室・講習会】

(単位:円)

No.	団体名	事業名	都道府県	交付確定額
48	リズム運動教室	リズム運動教室	滋賀県	280,000
49	能登川ゲートボール連盟	ゲートボール教室	滋賀県	350,000
50	京都相撲ネットワーク	京都小学生相撲体験教室	京都府	303,954
51	HC茨木 アッシュ・クレー	茨木市ハンドボール技術セミナー	大阪府	495,340
52	KWNテニスクラブ	キッズ・ジュニアテニス教室	大阪府	240,000
53	きょうりゅうクラブ	障害者スキー指導者講習会	大阪府	300,000
54	スポーツエリア花園クラブ	キッズテニススクール	大阪府	300,000
55	障害者スポーツ支援センター	ASアカデミー(車椅子バスケットボール体験講習)	大阪府	500,000
56	大阪トリッキーパンダース・スポーツクラブ	トリッキーパンダース全国バドミントンJr指導者講習会、全国バドミントンJrキャンプ	大阪府	500,000
57	大阪障害者フライングディスク協会	障害者フライングディスク二種指導員養成講習会	大阪府	195,000
58	日本医師スポーツ協会	ニュースポーツ・キャンプ	大阪府	500,000
59	スポーツファンデーション	ASHIYAスポーツ・クリニック	兵庫県	258,450
60	和歌山県テニス協会	幼稚園・小学校マナーキッズテニス教室	和歌山県	500,000
61	島根県サッカー協会	2007年度ユース・フットサルスクール	島根県	800,000
62	防府青年会議所	スポーツチャレンジ2007	山口県	500,000
63	うだつコミュニティスポーツクラブ	生き生きチャレンジ、こどもスポーツプログラム	徳島県	500,000
64	鳴門市陸上競技協会	鳴門市陸上競技教室	徳島県	300,000
65	かがみスポーツクラブ	はじめてのフットサルクリニック	高知県	240,000
66	SSc	小倉南遊's ボール遊び教室	福岡県	500,000
67	戸畑コムスポ	初心者、ジュニアスポーツ教室	福岡県	400,000
68	福岡県ボウリング連盟	JBC公認第3種審判員認定会 兼 スポーツ指導者養成講習会	福岡県	500,000
69	SAIKI SAVA CLUB	コーディネーション・トレーニング教室	大分県	400,000
70	SCC	夏休み!小中学生かけっこ塾	鹿児島県	250,000
71	Ryukyu Sports Life Communications	スポーツちむどんどん	沖縄県	700,000
合計				29,499,624

平成19年度 SSFスポーツエイド交付事業一覧【国際交流】

(単位:円)

No	団体名	事業名	都道府県	交付確定額
1	国際交流サッカー大会U-12実行委員会	国際交流サッカー大会U-12への招へい(韓国他)	群馬県	1,000,000
2	日本ダブルダッチ協会	ADDL世界ダブルダッチ選手権への派遣	東京都	500,000
3	四日市市レスリング協会	ロッキーマウンテン レスリングキャンプへの派遣(カナダ)	三重県	1,000,000
4	フリーポート野球教室	九龍少年棒球隊への指導員の派遣(中国)	熊本県	1,000,000
合計				3,500,000

平成19年度 SSFスポーツエイド交付事業一覧【プログラム】

(単位:円)

No	団体名	事業名	都道府県	交付確定額
1	アクティブつくば	つくばスポーツ探検隊	茨城県	1,500,000
2	阿見アスリートクラブ	スポーツってどれもやっぱりおもしろい	茨城県	1,300,000
3	AZスポーツクラブ	レインボースポーツプログラム	神奈川県	1,600,000
4	アンビバレンストラックアンドフィールドクラブ	アンビバレンス・キッズアスレティックス・プログラム	神奈川県	688,650
5	オーシャンファミリー	葉山ニッパーズ	神奈川県	1,600,000
6	チャレンジスポーツクラブ	チャレンジスポーツクラブ・プログラム	神奈川県	1,600,000
7	エンジョイススポーツクラブ魚沼	ゴールデンエイジプロジェクト	新潟県	1,758,015
8	スクエア富山	スクエア富山 チャレンジプログラム	富山県	1,500,000
9	長野総合スポーツクラブ	モックルクラブ・トータルスポーツ・プログラム	大阪府	1,800,000
10	どんぐりクラブ屋台村	わくわく屋台村	広島県	1,600,000
11	北九州陸上クラブRiC	わくわく・どきどきスポーツチャレンジ隊	福岡県	1,500,000
12	総合型地域スポーツクラブ元気!わどまりクラブ	わらんちやスポーツプログラム	鹿児島県	1,700,000
13	中種子よいらーいきスポーツクラブ	キッズ☆スポーツ教室	鹿児島県	1,000,000
合計				19,146,665

平成19年度 SSFスポーツエイド交付事業一覧【スポーツキャンプ】

(単位:円)

No	団体名	事業名	都道府県	交付確定額
1	大洗海の大学	ジュニア・ウオーター・ワイズキャンプ	茨城県	1,000,000
2	パディ冒険団	湘南・海のスポーツキャンプ	神奈川県	900,000
3	横浜YMCA 三浦ふれあいの村	三浦ふれあいの村 シーマンキャンプ	神奈川県	600,000
4	エフスタイルクラブ	エアドラゴン キッズキャンプ	長野県	924,612
5	びいぐっど	びいぐっど シーサイドキャンプ	兵庫県	500,000
6	北九州国際自然大学校	ジュニアスポーツキャンプ	福岡県	300,000
7	NIFSスポーツクラブ	NIFSジュニアスポーツキャンプ	鹿児島県	434,060
合計				4,658,672

## 平成19年度 SSFスポーツエイド交付事業一覧【チャレンジデー】

(単位:円)

No	団体名	事業名	都道府県	交付確定額
1	チャレンジデーinむかわ実行委員会	チャレンジデー2007の開催	北海道	700,000
2	チャレンジデー白老町実行委員会	チャレンジデー2007の開催	北海道	700,000
3	なよろ健康まつり実行委員会	チャレンジデー2007の開催	北海道	800,000
4	深川市チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	北海道	700,000
5	苫前町チャレンジデー2007実行委員会	チャレンジデー2007の開催	北海道	92,000
6	美幌町チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	北海道	668,827
7	チャレンジデー一戸町実行委員会	チャレンジデー2007の開催	岩手県	700,000
8	チャレンジデー軽米町実行委員会	チャレンジデー2007の開催	岩手県	700,000
9	チャレンジデー大槌町実行委員会	チャレンジデー2007の開催	岩手県	600,000
10	奥州市チャレンジデー水沢区実行委員会	チャレンジデー2007の開催	岩手県	370,000
11	国際チャレンジデー葛巻町実行委員会	チャレンジデー2007の開催	岩手県	465,000
12	前沢区チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	岩手県	400,000
13	陸前高田市チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	岩手県	500,000
14	チャレンジデー2007色麻実行委員会	チャレンジデー2007の開催	宮城県	353,000
15	チャレンジデー加美町実行委員会	チャレンジデー2007の開催	宮城県	700,000
16	チャレンジデー琴丘地区実行委員会	チャレンジデー2007の開催	秋田県	480,000
17	にかほ市チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	秋田県	589,123
18	会津坂下町チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	福島県	700,000
19	東和さわやかスポーツクラブチャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	福島県	332,818
20	小鹿野町チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	埼玉県	700,000
21	チャレンジデーinとなみ実行委員会	チャレンジデー2007の開催	富山県	800,000
22	チャレンジデーなんと実行委員会	チャレンジデー2007の開催	富山県	800,000
23	チャレンジデー舟橋実行委員会	チャレンジデー2007の開催	富山県	500,000
24	チャレンジデーあなん実行委員会	チャレンジデー2007の開催	長野県	114,260
25	チャレンジデーたかぎ実行委員会	チャレンジデー2007の開催	長野県	590,964
26	芝川町チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	静岡県	697,000
27	大井地区チャレンジデー運営委員会	チャレンジデー2007の開催	三重県	320,000
28	こうかチャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	滋賀県	1,000,000
29	うつぼチャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	大阪府	700,000
30	喜連西チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	大阪府	675,342
31	四條畷市チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	大阪府	788,242
32	斑鳩町チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	奈良県	700,000
33	くちくまのクラブ	チャレンジデー2007の開催	和歌山県	664,000
34	北栄町チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	鳥取県	700,000
35	雲南市チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	島根県	800,000
36	海士町チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	島根県	500,000
37	出雲スポーツ振興21	チャレンジデー2007の開催	島根県	800,000
38	美保関町自治連合会	チャレンジデー2007の開催	島根県	600,000
39	新庄村チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	岡山県	367,000
40	みわスポーツクラブ	チャレンジデー2007の開催	広島県	484,000
41	三次市甲奴地区チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	広島県	500,000
42	大朝地域体育協会	チャレンジデー2007の開催	広島県	500,000
43	豊平総合型地域スポーツクラブ どんぐりクラブ屋台村	チャレンジデー2007の開催	広島県	500,000
44	人絹スポーツクラブ	チャレンジデー2007の開催	山口県	448,864
45	チャレンジデー三好実行委員会	チャレンジデー2007の開催	徳島県	740,787
46	美馬市チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	徳島県	800,000
47	チャレンジデー多度津町実行委員会	チャレンジデー2007の開催	香川県	700,000
48	潮見チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	愛媛県	700,000

## 平成19年度 SSFスポーツエイド交付事業一覧【チャレンジデー】

(単位:円)

No	団体名	事業名	都道府県	交付確定額
49	氷見地区チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	愛媛県	500,000
50	ウェブスポーツクラブ21西国分	チャレンジデー2007の開催	福岡県	700,000
51	スポネットTOYOTSU	チャレンジデー2007の開催	福岡県	600,000
52	チャレンジデー2007みやこ町犀川地区実行委員会	チャレンジデー2007の開催	福岡県	600,000
53	チャレンジデー2007みやこ町勝山地区実行委員会	チャレンジデー2007の開催	福岡県	600,000
54	チャレンジデー筑後市実行委員会	チャレンジデー2007の開催	福岡県	792,000
55	チャレンジデー田川市実行委員会	チャレンジデー2007の開催	福岡県	798,000
56	桜花台クラブチャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	福岡県	700,000
57	笑群バイククラブチャレンジデー宮ノ陣実行委員会	チャレンジデー2007の開催	福岡県	700,000
58	大牟田市体育協会	チャレンジデー2007の開催	福岡県	1,000,000
59	筑西・ゆめクラブチャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	福岡県	700,000
60	東宮永わんぱくスポーツクラブ	チャレンジデー2007の開催	福岡県	500,000
61	南薫クラブ チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	福岡県	700,000
62	久保泉町総合型地域スポーツクラブ育成協議会	チャレンジデー2007の開催	佐賀県	500,000
63	チャレンジデー崎戸町地区実行委員会	チャレンジデー2007の開催	長崎県	338,714
64	チャレンジデー西海町地区実行委員会	チャレンジデー2007の開催	長崎県	554,723
65	チャレンジデー西彼町地区実行委員会	チャレンジデー2007の開催	長崎県	480,368
66	チャレンジデー大瀬戸地区実行委員会	チャレンジデー2007の開催	長崎県	548,361
67	チャレンジデー大島町地区実行委員会	チャレンジデー2007の開催	長崎県	578,460
68	長崎市西城山校区連合自治会チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	長崎県	700,000
69	おおやのスポーツクラブドリームズ	チャレンジデー2007の開催	熊本県	700,000
70	桜木ふれあいスポーツクラブ	チャレンジデー2007の開催	熊本県	700,000
71	南関町チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	熊本県	675,188
72	Nスポーツクラブ	チャレンジデー2007の開催	大分県	600,000
73	あけあじチャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	大分県	600,000
74	チャレンジデー2007北方町実行委員会	チャレンジデー2007の開催	宮崎県	500,000
75	チャレンジデー西郷実行委員会	チャレンジデー2007の開催	宮崎県	500,000
76	チャレンジデー北浦町実行委員会	チャレンジデー2007の開催	宮崎県	500,000
77	諸塚村チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	宮崎県	500,000
78	真幸地区チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	宮崎県	600,000
79	東大宮スポーツクラブ	チャレンジデー2007の開催	宮崎県	700,000
80	飯野地区チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	宮崎県	700,000
81	百済の里元気・元気チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	宮崎県	500,000
82	北郷村チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	宮崎県	500,000
83	北川町チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	宮崎県	500,000
84	かみやくスポーツクラブ	チャレンジデー2007の開催	鹿児島県	600,000
85	チャレンジデー2007与次郎・天保山地区実行委員会	チャレンジデー2007の開催	鹿児島県	500,000
86	屋久町コミュニティクラブ	チャレンジデー2007の開催	鹿児島県	600,000
87	瀬戸内町チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	鹿児島県	700,000
88	総合型地域スポーツクラブ元気！わどまりクラブ	チャレンジデー2007の開催	鹿児島県	476,998
89	草牟田校区チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	鹿児島県	700,000
90	知覧町チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	鹿児島県	700,000
91	チャレンジデー東村実行委員会	チャレンジデー2007の開催	沖縄県	449,410
92	南城市チャレンジデー実行委員会	チャレンジデー2007の開催	沖縄県	800,000
合計				55,633,449



平成19年度 SSFスポーツエイド交付事業一覧【ウォータースポーツ:大会】

(単位:円)

No	団体名	事業名	都道府県	交付確定額
1	川越アクアスロン・エキデン実行委員会	川越アクアスロン・エキデン	埼玉県	500,000
2	日本ライフセービング協会	ジュニアライフセービング競技会	東京都	500,000
3	日本水上スキー連盟	全日本水上スキー選手権大会	東京都	700,000
4	ジャパン・スイムEKIDEN in ヨコハマ・金沢海の公園 大会実行委員会	ジャパン・スイムEKIDEN in ヨコハマ・金沢海の公園	神奈川県	500,000
5	神奈川ライフセービング協会	ライフガード競技大会	神奈川県	300,000
6	神奈川県カヌー協会	神奈川県カヌーフラットウォーターレーシング選手権大会	神奈川県	200,000
7	神奈川県ライフセービング連盟	神奈川県ライフセービング室内選手権大会	神奈川県	500,000
8	藤沢市ヨット協会	海の日記念 相模湾江の島・葉山ヨットラリー	神奈川県	200,000
9	静岡県セーリング連盟浜名湖ジュニアクラブ	浜名湖ジュニアオープンヨットレース	静岡県	310,000
10	蒲郡オレシトリアスロン大会実行委員会	蒲郡オレシトリアスロン大会	愛知県	1,000,000
11	大阪府トリアスロン協会	KIDSトリアスロン浜寺公園	大阪府	500,000
12	エコマリンスポーツクラブ	エコマリニック	兵庫県	500,000
13	四万十市体育協会	四万十川水泳マラソン大会	高知県	500,000
14	B&G津屋崎海洋クラブ	福津市OPヨット大会	福岡県	450,942
15	九州ビーチバレーリーグ	ペンギンCUP2007	福岡県	500,000
合計				7,160,942

平成19年度 SSFスポーツエイド交付事業一覧【ウォータースポーツ:教室・講習会】

(単位:円)

No	団体名	事業名	都道府県	交付確定額
1	千葉県ハンドボール協会ビーチハンドボール委員会	学生大会および審判講習会	千葉県	500,000
2	日本ウェイクボード協会	ウェイクボード指導者養成講習会	千葉県	406,267
3	ユニバーサルデザインスポーツ支援事業団	アドベンチャーカヌーキャンプ	東京都	349,337
4	日本水泳連盟	オープンウォータースイミング(OWS)スイムクリニック講習会	東京都	102,905
5	セイラビリティ江ノ島	セーリング教室&オープン講座	神奈川県	500,000
6	湘南セーリングクラブ	マリンスポーツ指導員育成講座	神奈川県	300,000
7	神奈川県セーリング連盟	ユースセーラーと指導者育成 講習シリーズ	神奈川県	900,000
8	西浜サーフライフセービングクラブ	ベーシックサーフライフセーバー資格認定講習会	神奈川県	458,110
9	日本オプティミストディンギー協会	少年男女のヨット教室	神奈川県	491,190
10	滋賀県カヌー協会	東近江フラットウォーターレーシングカヌー教室	滋賀県	300,000
11	琵琶湖ジュニアヨットクラブ	小学生ヨット教室	滋賀県	300,000
12	KGセーリングサービス	ジュニアセーリング土曜講座	兵庫県	300,000
13	鳥取県トリアスロン協会	ジュニアフリッパーチャレンジセミナー	鳥取県	400,000
合計				5,307,809

平成19年度 SSFスポーツエイド交付事業一覧【ウォータースポーツ:国際交流】

(単位:円)

No	団体名	事業名	都道府県	交付確定額
1	日本ハンドボール協会ビーチハンドボール委員会	男子ビーチハンドボール世界選手権アジア予選への派遣	千葉県	800,000
2	ヨットエイドジャパン	青島障害者セーリング交流ヨット大会への派遣(中国)	東京都	1,000,000
合計				1,800,000

平成19年度事業報告書は、前記のとおり相違ありません。

平成20年5月23日

財団法人 笹川スポーツ財団  
会長 小野 清子

平成19年度事業報告書を監査した結果、適正かつ妥当であることを認めます。

平成20年5月23日

監事 三浦 雅生

監事 船越 眞